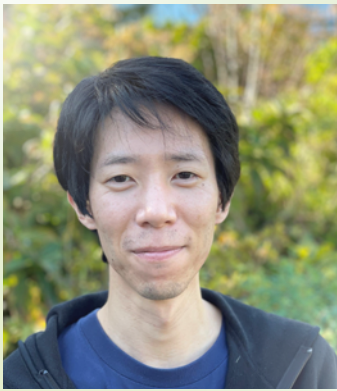


心理学セミナーシリーズ

2021 / 12 / 1 (水) 13:00 ~ 14:30

33号館 3F 第1会議室 + オンライン開催 (zoom)

社会や市場をとらえる眼



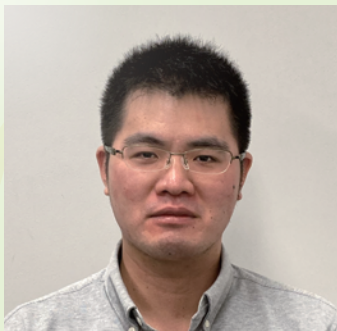
松木 祐馬

心理学コース
助手

複数の集団に対する集団同一視と社会的適応

—多面的集団同一視の高低のクラスタリングによる比較検討—

集団同一視に関する研究では、ある状況における単一の集団に対する同一視を中心に研究がなされてきましたが、近年では、複数の集団に対して同時的になされる同一視 (multiple social identities : 多面的集団同一視) を扱う研究が増えつつあります。しかし、多面的集団同一視に関する研究は西欧諸国で行われたものが主であり、本邦では未だ研究知見が乏しいのが現状です。本発表では、「性別」「年代」「日本」という日本において比較的顕在性の高い集団 (カテゴリ) を対象に多面的集団同一視を測定し、心理的健康と外集団認知、被差別知覚との関連を検討した結果を報告します。本発表の結果を踏まえ、日本人における多面的集団同一視について議論したいと思います。



村上 始

早稲田大学意思決定研究所
招聘研究員

消費者の眼球運動に関する研究

私たちは、日々、様々な購買意思決定を行いながら生活しています。意思決定における重要な情報の一つに視覚情報があります。このため、視覚情報がどのように獲得されたかを示す眼球運動は、意思決定のメカニズムを知るための有用なツールとして用いられてきました。本発表では、消費者の眼球運動に関する代表的な研究を簡単に紹介します。その上で、発表者がこれまでに行ってきた消費者の眼球運動に関する研究を数例、紹介したいと思います。

終了後には懇親会も予定していますので、お気軽にご参加ください。
聴講を希望される方は、事前に右のQRコードから参加登録をお願いします。

後日、参加用リンクをお送りします。

問い合わせ先：田中 雅史
masashitanaka@waseda.jp

▼参加登録▼

